

福島敏夫随筆集

「乙戸南雑話「花鳥風月及び星・虹を愛でながら」から

主宰論説 3 1

夏の風物（その2）と秋の味覚等（その2）

暑い日と豪雨の繰り返しが続いた日本の夏も終わり、久しぶりの中秋の名月や十三夜の満月の天文ショーを鑑賞したあと、めっきり、秋の訪れを感じるようになった。夏の風物としてのセミの鳴き声は、何故か、今年は、長く聞くことは、少なかったようである。アブラゼミ、ミンミンゼミ、ニイニイゼミの鳴き声をさほど聞かないまま、9月中旬に、ツクツクボウシの鳴き声をわずかに耳にした後に、途絶えたようだ。もう一つの風鈴は、いろいろな映像として流れていたが、その風流な音は、ついぞ耳にすることがなかったようである。気候不順の影響かもしれない。秋は、「実りの秋、スポーツの秋、芸術の秋、読書の秋、食欲の秋」など、いろいろな言い方がある。「収穫の秋」である秋の味覚として、桃、栗、柿などの果実類、松茸などのきのこ類など、山の幸の出荷は、たけなわのようだ。雨等も長かったせい、柿の収穫量はいまひとつ少ないようだが、栗の方は、かなり出回っている。「マロングラッセ」や、「栗ご飯」の味が、懐かしい。松茸は、今年は、収穫量がやや改善したようだ。久しぶりに、松茸山で、子供たちが、松茸狩りを楽しんでいる映像も流れていたようである。日本産は、少なくなり、一時、中国産、カナダ産のものも出回っていたが、最近では、ブータンから輸入されているものもあるという。松茸も、国際的になったなどという感じがする。日本の山の幸も、かなり、様相が変わってきているようである。海の幸として、ズワイガニ、秋刀魚、鮭・鱒は、漁獲量は、かなり減っているようだ。ただ、秋刀魚は、今でも、郷愁もあり、「目黒の秋刀魚祭り」が行われたというニュースが、流れている。海の魚の種類は、日本海流の蛇行や海水温の上昇現象もあるようで、本来、玄海灘から山陰・北陸一帯、富山湾などの日本海側で捕れる、7つの名前を持つ出世魚と言われる「ぶり」が、北海道近辺に移動したという。海の魚類も、環境の変化に敏感に対応するようだ。

他方、天空を見上げると、秋の空は、夏の空と比較すると、高く、悲しいほど青く澄んでいると感じることが多い。積乱雲などを特徴とする夏の空と違い、秋の雲は、いわし雲、うろこ雲、巻雲が多いが、秋の空が高く感じられる原因でもあるようである。花鳥に目を転じると、今年の夏は、殊の外、「ひまわり」の花が、脚光を浴びていいが、定番である夏の長命の花である「百日紅」という異名をもつサルスベリの木の花も、酷暑の影響もあったのか、早めに散り終えたようです。それでも、「コスモス」、「からたち」など、様々な秋の花が咲き出し、「生命讃歌」の歌を奏でているようである。名曲「荒城の月」からの連想で、「もののあわれ」、「栄枯盛衰」など、季節の移り変わりを感じさせる秋であるが、紅葉が、美しい景観をもたらし、散策と行楽と観光に適した季節でもある。紅葉一色に染まった秋の絶景を楽しむのも悪くない。何故か、最近遅くなっていたが、今年は、いち早く、富士山に冠雪があったというニュースが流れ、ススキ野とのコラボレーションの秋の富士山の多面的映像が、Facebook, YouTubeなどで提供されていて、楽しませてもらえるようだ。

自由俳句：

青い空雪を冠するふじのやま

令和4年10月31日

劣化・老化と再生・復活

生きとし生けるもの、人間も含めて、動物・植物には、固有の生命力と寿命が有り、不老不死というわけにはいかないようだ（紅クラゲという生命種には、生を終えた後、ポリフという未分化の幼体に代わって再生するという、このプログラムがあるという説もあるようだが：読売新聞朝刊2022年10月28日茨城版大洗水族館紹介ページ「生き物日記」）。また、長寿命化のためのいろいろな工夫や方策を行っても、いずれは、死して、大地または海に帰るといった哲理を免れることはないようだ。それでも、老化・劣化のメカニズムを曲がりながら理解し、予防のための方策を行うと、健康寿命をのばし、劣化・老化した体の再生・復活も可能であるという。人生80年時代、100年時代が、喧伝される中で、「ピンピンコロリ」を目指して、健康維持を図る方策に関する記事も多い。頂いた命を大事にして、「生きた証」を求めて、精進する人も多いようである。

建造物の劣化・老朽化も、資産・文化的資産の維持と自然災害や複合災害の激甚化に対応した方策を考える上で考慮すべきものと思われる。人類と自然との協奏で出来上がった世界遺産も、貴重な遺産として、後世の人類の子孫に残し、伝えるためには、文化価値の共通理解とともに、劣化と寿命についての正しい知識と技術的なフォローも必要であることは、異論を待たないと思われる。

自由短歌：

時を経て機能低下に悩めどもやがてめざす復活の夢

令和4年10月31日